

業績ハイライト

経常利益(連結)

563億円

前期比 +121億円

当期純利益(連結)

393億円

前期比 +95億円

預金・譲渡性預金残高

8兆9,865億円

前期比 +237億円

貸出金残高

6兆1,880億円

前期比 +3,206億円

有価証券残高

2兆9,252億円

前期比 △1,612億円

預り資産残高

6,335億円

前期比 +660億円

自己資本比率(国内基準)(連結)

10.60%

前期比 △0.55ポイント

格付け

日本格付研究所(JCR)	AA
格付投資情報センター(R&I)	A+
ムーディーズ(Moody's)	A3

(2025年4月30日現在)

株式情報

株式の状況(2025年3月31日現在)

●発行済株式総数 76,655千株 ●株主数 16,878名

大株主の状況(2025年3月31日現在)

氏名又は名称	所有株式数(千株)	発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,799	14.43
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,638	7.53
明治安田生命保険相互会社	3,407	4.55
住友生命保険相互会社	3,082	4.11
日本生命保険相互会社	2,623	3.50

株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬(基準日:毎年3月31日)
単元株式数	100株
配当基準日	期末配当:3月31日 中間配当:9月30日
公告方法	電子公告 電子公告による公告ができない場合は、河北新報および日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 https://www.smtb.jp/personal/agency/ 〇お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

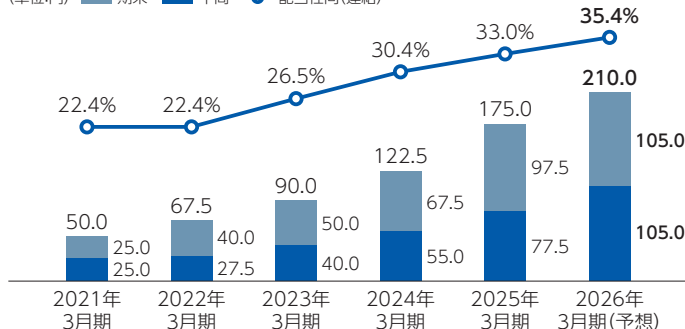
詳しくは当行ホームページ
「株主・投資家の皆さま」をご覧ください。

<https://www.77bank.co.jp/kabunushi.html>



1株当たり年間配当金および配当性向の推移

(単位:円) ■ 期末 ■ 中間 ○ 配当性向(連結)



(注)当行は、株主還元方針において、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を2025年度までに35%以上に引き上げることとしております。

2025 MINI-DISCLOSURE

七十七銀行 ミニディスクロージャー誌



77 BANK



取締役頭取

小林 英文

平素より七十七銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

さて、国内経済は、金利のある世界が正常化に向けて動きつつあり、経済の好循環に向けて物価上昇と賃金上昇が継続しています。また、宮城県内においては、東北大学が国際卓越研究大学に認定されたほか、外国人観光客が過去最多となるなど、県内経済を盛り上げる明るい話題が出ております。

一方、米国の相互関税政策等から先行き不安定な状況が続くほか、仕入価格の高騰や人手不足、人件費の高騰などといった課題が今後の企業活動の重荷になることが懸念され、景気の下押し要因について十分注視していく必要があると考えております。

このようななか、2030年度までの10年間を計画期間とする「Vision 2030」が5年目を迎えます。将来を見据え、なりたい姿や大きな方針を維持しながらも、外部環境の変化や未来の動向等も織り込み、今年度中に中間見直しを行ってまいります。

七十七グループでは、引き続き、金融サービスの充実と非金融分野における事業領域の拡大等により、地域と社会の繁栄のため、ステークホルダーとともに、宮城・東北から活躍のフィールドを切り拓いていくリーディングカンパニーを目指してまいります。

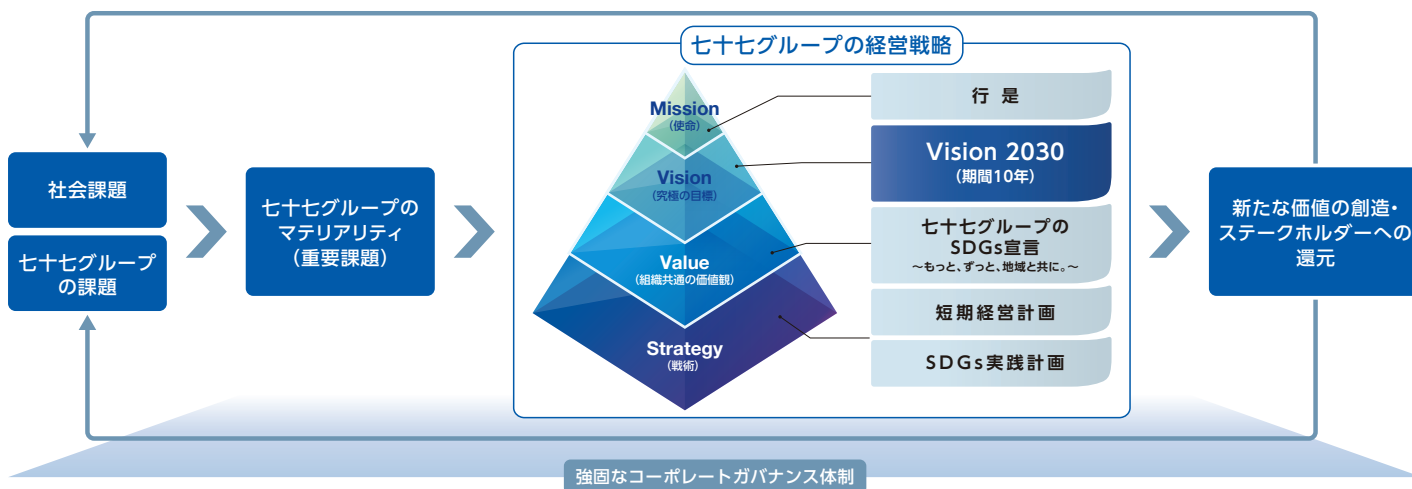
当行の概要 (2025年3月31日現在)

名 称	株式会社七十七銀行 しちじゅうしち
英文名称	The 77Bank, Ltd.
本 店	仙台市青葉区中央三丁目3番20号
創 業	1878年(明治11年)12月9日
資 本 金	246億円
従業員数	2,451人
店 舗 数	144(本支店138、出張所6)
総 資 産	10兆3,912億円

Vision 2030

～未来を切り拓くリーディングカンパニー～

行是に記した経営理念(使命)を実現していくために、未来の 七十七グループの姿を描き、グループ役職員が一丸となって前進する羅針盤となるもの、それが「Vision 2030」です。



金融機能とコンサルティングを極めるとともに非金融分野における事業領域を拡大



宮城・仙台圏のポテンシャルと東北全域等の有力な顧客を結ぶネットワークを構築



リーディングカンパニー(同じ志を持った者の集団、地域をリードする企業グループ)へ深化



Topics

▶ 「77 NEXT CONSULTING PTE. LTD.」 (シンガポール)の開業

みんなのために獅子奮迅!
シチジンさん

2025年4月に、当行初の海外子会社である「77 NEXT CONSULTING PTE. LTD.」の営業を開始いたしました。当社は、「お取引先・地域・七十七グループと海外を結ぶ『Global Hub』」として、お取引先の海外展開支援に加え、海外から国内に向けた投資支援や人材紹介などの情報提供等を行います。社名にある「NEXT」には、「New Era X (cross) TOHOKU (東北から新しい時代へ)」という意味を込めております。



▶ 生成AIの活用

2025年3月に、本部業務を中心に生成AIの活用を開始いたしました。文書作成や情報収集業務のほか、データ集計・分析業務にも積極的に活用し、段階的に活用領域を拡大する予定です。生成AIの活用により、本部の55業務以上で約32千時間/年(行員15名相当)の業務効率化を見込んでいます。今後もデジタルテクノロジーを活用した銀行業務の効率化・高度化に積極的に取り組むことで人材の価値を最大限高めてまいります。

Phase1 【生成AIの基本機能 +データ分析】	企画・事務	データ分析
Phase2 【行内外情報連携】	照会業務	
Phase3 【AIエージェント】	営業店業務	